

イギリス 17.0%

国の特徴、環境
 歴史と伝統で知られるイギリスはイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドで構成されている連合王国。首都ロンドンには、200以上の美術館・博物館があり、ミュージカルやオペラなど、エンターテインメントも豊富。北部のスコットランドは豊かな自然に恵まれ、人も穏やか。グレートブリテン島の西に位置するウェールズは、ヨーロッパでもっとも古い言語のひとつゲール語と英語が公用語となっている。スクールでは標準英語が使われるので訛りの心配はない。北アイルランドは、アイルランド島北東部に位置し、世界遺産のジャイアンツ・コースウェイや古城など、ロマンあふれる見所も豊富。

クラスメイトの出身
 世界一国籍割合がバラエティーに富んでいるイギリスですが、国籍割合の6割以上がヨーロッパ出身です。典型的な国籍がイタリア、スペイン、ロシアなどですが、ヨーロッパの小さな国からも割合は少ないですが来ています(スロバキア等)。アジアは日本以外にも韓国、台湾、東南アジア等からの参加や南米(ブラジル、アルゼンチン等)、アフリカ諸国からの学生も混じっています。平均45カ国、多い学校で70カ国以上の学生が同じ学校で勉強をしています。

滞在先
 どちらかという下宿感覚。昔からのスタイルで、あまり干渉しないのが英国流。ホームステイ以外にも学生寮、大学の寮、アパートメント、学生ハウス等色々な選択肢があるが自炊式が多い(食事付もあり)。

スクール アクティビティ サンプル

ロンドン：大英博物館散策、研修後のパブ巡り(イギリス文化体験)、ロンドンアイ(観覧車)、観光スポットのウォーキングツアー、キングスクロス駅散策、ハリウッドターマックパーク、サッカーの練習・試合、ロンドンツアー

オックスフォード：アシュモリアンミュージアム、オックスフォードミュージアム、パンティン(船遊び)

ケンブリッジ：ケンブリッジ大学散策、ストーンヘンジ

ブライトン：ビーチバレー、水族館見学



アイルランド 1.5%

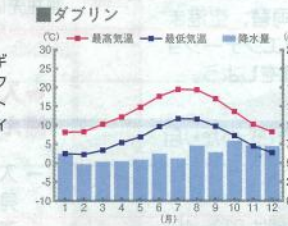
国の特徴、環境
 人口約450万人で四国地方ほどの規模。過去の歴史のこともあり、イギリスとは基本的に仲が悪いように思われがちだが、お隣だけあってイギリスとの経済的・人的交流は盛んである(英連邦には加盟していない)。2005年の英エコノミスト誌による調査で、世界で最も住みやすい国に選ばれたこともあり、政治、経済も安定している。短期、長期滞在ともお勧めの国の一つである。決して人口が多い国ではないが、様々なジャンルで世界的な文化人、アーティストを輩出している。例：ビーター・オトゥール(俳優)、オスカー・ワイルド(劇作家、代表作「サロメ」)、ジョージ・バークレー(哲学者。カリフォルニアのバークレーという地名は彼の名前から)、Enya(歌手・音楽家)、ロイ・キーン(サッカー) 大自然の絶景が広がるアイルランドは、まさに「奇跡」の国である。豊かな自然と景観美が楽しめるのもちろんのこと、独特のアイリッシュ文化や、歴史を活かした古城めぐり等、実に様々な魅力にあふれている。また、妖精がいると言われている国で、ロマンがある。

クラスメイトの出身
 フランス、ドイツ、スイス等ヨーロッパ諸国からメインだが、意外に南米(ブラジル等)の学生に人気がある。日本をはじめ韓国、台湾などのアジア系も割合は少ないが、定番の国籍になっている。総じてフランス良く世界中から学生が集まっている。

滞在先
 アイリッシュファミリーはフレンドリーで評判が良いのでホームステイ滞在が一番のお勧めだが、ダブルンやコークでは学生寮、ホステル、アパートメントタイプ等格安で安全な宿泊が色々用意されており、選択肢は多い。長い滞在の方は、両方体験するのも良いだろう。

スクール アクティビティ サンプル

ダブルン：アイリッシュパブ巡り、アイリッシュダンスショー、ギネス博物館、アイルランド国立博物館、ナショナル・ボタニックガーデン、市内観光等が日替わりであり、週末はベルファスト(北アイルランド)、世界遺産ポインツ渓谷、キルケニー城見学等アイルランドを楽しむツアーが多数あります。



マルタ 2.3%

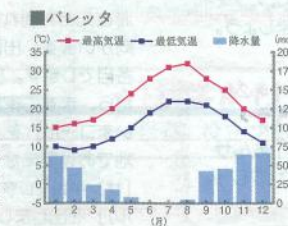
国の特徴、環境
 マルタ共和国は地中海の中心部に浮かぶ小さな国で、東西文化の交差点とも呼ばれている。マルタの歴史はフェニキア人、ビザンチン帝国、ノルマン人、アラゴン人、聖ヨハネ騎士団とフランス人、そして最終的にイギリス人によって支配されてきたことにより、現在は英語が標準言語になっている。歴史的な背景から多様な文化が一つの特徴になっており、人種的にもヨーロッパ、中東、アフリカ系の人が融合している。海と太陽が交錯する美しい風景は、ただただ見とれてしまう。人々は一般的にシャイで初対面の人には言葉が少ない人達だが、ひとたび仲良くなると朝まで飲み明かすような情が厚い人達である。またパーティ好きと言われており、夜になると遅くまで営業している店が多いのも特徴。

クラスメイトの出身
 主にヨーロッパですが、特にドイツやトルコの学生には人気がある。アジアからも日本や韓国からの学生が居ますが、全体的に少ないのが特徴。

滞在先
 ホームステイの他、学校から近いシェアアパートメントが人気。冬は比較的暖かく、夏は比較的涼しいのも日本人には嬉しい。ホームステイ先の家族の一部は英語以外にマルタ語も話す。

スクール アクティビティ サンプル

日々アクティビティは、バレッタ市内観光や、マリンスポーツ、バーベキュー、古代遺跡散策など。マルタならではのプランが詰まっている。また週末のエクスカッションはゴゾ島日帰りツアーやダイビングツアー、古代遺跡巡りなどの他に不定期ながら隣のシチリア(イタリア)へ行くツアーもある。



国別・都市別

国名横の数字(%)は
 2018年大学生協利用者割合

留学先選び

留学先を決める際、学校の特徴の他に、忘れてはならない大事なポイントがあります。それは、みなさんが訪問される国・地域による違いです。同じ英語を学ぶにしても、国によって集まってくる学生の国籍が異なります。いろいろな角度からその国の特徴を調べ、自分にあった留学先を選びましょう。



オーストラリア 13.4%

国の特徴、環境
 日本の22倍近い面積をもち、130以上の人種が共存する多民族国家。南半球に位置し日本と逆の気候になるため真夏のクリスマスなどが体験できる。自然に恵まれ環境問題への意識も高い。ダイビングやサーフィンなどのマリンスポーツが盛んで、アクティビティが豊富。人々は良くも悪くも小さいことを気にしないアバウトで大きな人柄。

クラスメイトの出身
 アジア系の学生が多いが、最近では中南米、ヨーロッパの学生も。

滞在先
 ほとんどがホームステイ。都市部では下宿感覚も多い。ホステルなどもあり、一部学校寮、大学寮もある。

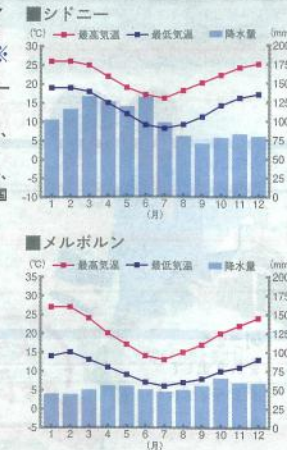
スクール アクティビティ サンプル

シドニー：マーケット散策、ブルーマウンテン観光、サーフィンレッスンキャンプ3日間、スカイダイビング

ブリスベン：ムービーワールド、ローンパインピクニック、パイロンベ、ホエールウォッチング、ゴールドコーストメルボルン：メルボルン博物館、ユーレカスカイデッキ、メルボルン動物園、ペンギンパレード、グランビアンズ国立公園

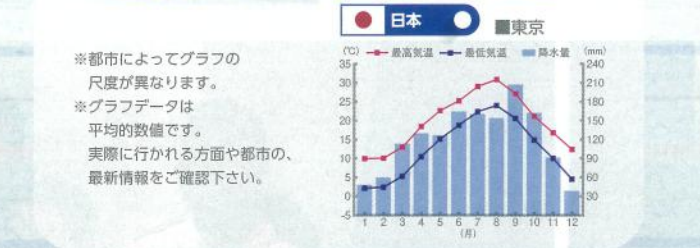
ブリスベン

メルボルン



のポイント

主要都市の年間気温と降水量



フィリピン 7.6%

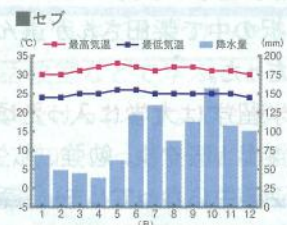
国の特徴、環境
 フィリピンの気候は、6~11月が雨季、12~5月が乾期と大まかに分かっているが、年間を通じて26~27度なので、日本の夏の服装でOK。冷房対策と日焼け対策は万全におこら。フィリピンは小学校(幼稚園)から、一部の科目を除き、英語で授業が行われているので、大卒のフィリピン人になると、英語はネイティブクラスである。街中は、基本的な日常会話に通じる程度。授業はマンツーマンと小グループ形式で行われ、レッスン時間が長いのが最大の特徴。1日を通じて、英語漬けになるため、近年、留学先として最も注目されているロケーションである。

クラスメイトの出身
 韓国人が大半を占める。その他、日本、中国、台湾など。

滞在先
 大半が寮滞在。韓国経営の語学学校も多いため、食事はフィリピン料理と韓国料理が多く出される。スパイスフードが苦手だと、ちょっとつらいかもしれない。

スクール アクティビティ サンプル

勉強第一と考える学校が大半を占めるため、学校が企画するアクティビティは殆どない。とは言え、セブ島などは世界有数のリゾートなので、アイルランドホッピング、ダイビング、エステ、マッサージ等、週末出来るアクティビティは満載である。



※アクティビティはあくまでサンプルです。実際の催行状況等に関してはスクール毎に異なります。また、マリンスポーツなど、現地気候条件等に左右されるものもありますので、ご注意ください。問い合わせ・申込み時に各代理店にお問い合わせいただくか、参加者の方が現地を確認いただくものであることを、ご了解下さい。又、料金についても同様ですので、あくまでも目安とお考え下さい。

アメリカ 16.1%

国の特徴、環境
 東海岸は歴史が古く、世界経済の中心として世界中から様々な人が集まる。有名大学も多く、北東部はミュージカルや映画、美術館や博物館など知的好奇心を満足させたい人向き。一方で西海岸は大自然に囲まれた開放的な雰囲気、比較的穏やかな風土。また西海岸は南へ下るほど温暖な気候で、年間を通して快晴の日がとても多い。ビーチなどもあり、のんびりとした雰囲気なので温かい人間関係を求める人向き。

クラスメイトの出身
 世界各国から。北東部はアジア系、ヨーロッパ系、南部は南米から。西部ではアジア系やヨーロッパからの留学生が主体。

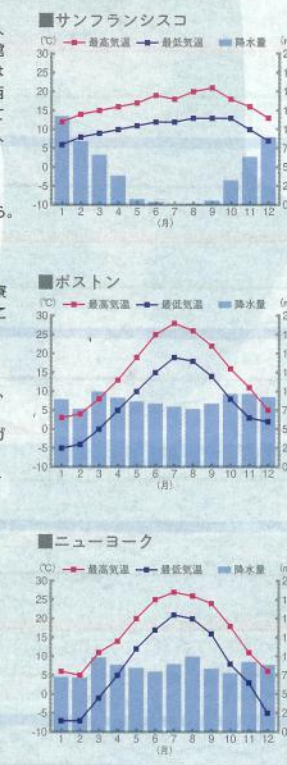
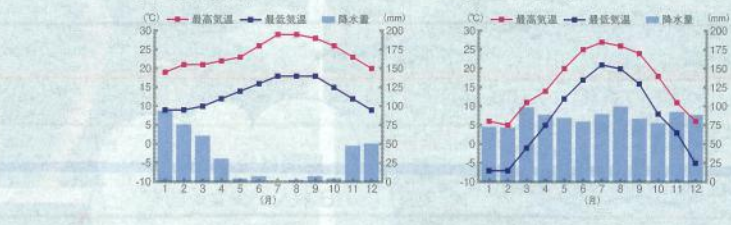
滞在先
 ホームステイの他、夏休みには学部生がほとんど残らない大学寮も可能なことがある。大都市では民間寮(レジデンス)が選ばれることも多い。

スクール アクティビティ サンプル

サンフランシスコ：アルカトラズ島観光、ヨセミテ国立公園ツアー、ロサンゼルスへの旅行

ロサンゼルス：ロサンゼルス市内観光、ディズニーランド、ラスベガスツアー、サンフランシスコツアー、ユニバーサルスタジオサンディエゴ：サンディエゴサファリパークツアー、ラスベガスツアー

ニューヨーク：メトロポリタン美術館、ロッククライミング

カナダ 32.7%

国の特徴、環境
 カナディアンロッキーに代表される様に大自然と都市生活の両方が満喫出来る。治安も良く、「世界で最も幸せな国ランキング」の上位にもランクインする。移民が多い多民族国家だけあって、オープンで親切な人が多い。太平洋沿岸はアジア系移民が多く、初留学でもとけ込みやすく、大西洋沿岸はヨーロッパ文化も体験出来る。アクティビティでの小旅行が人気。

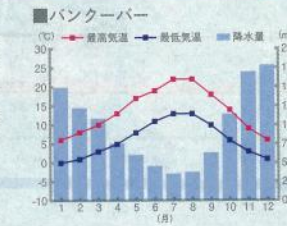
クラスメイトの出身
 南米、アジア系主体でメキシコ、日本、台湾の順に多い。スイス、フランスからも。

滞在先
 様々なバックグラウンドの家庭があり、バラエティーに富んだホームステイが最も一般的。寮、レジデンス(ホテル)などもある。

スクール アクティビティ サンプル

バンクーバー：シアトルの日帰り旅行、ウィスラー日帰り旅行、ロッキーマウンテン旅行

トロント：ナイアガラの滝観光、CNタワー、水族館、ニューヨークへの旅行、ボストンツアー



ニュージーランド 2.5%

国の特徴、環境
 北と南の2つの島からなり、面積は日本とほぼ同じにも関わらず、人口は日本の1割にも満たない。南半球に位置し日本の夏休みにスキーやスノーボードが楽しめる。豊かな自然を満喫するアクティビティがアウトドア派に人気。森林で温かく親切な人々が多く研修参加後のアンケートでもホームステイの満足度は比較的高い。治安も良く物価も安めで滞在しやすい。

クラスメイトの出身
 アジア系の学生が多いが、最近では中南米、ヨーロッパの学生も。

滞在先
 ホームステイが最も多く、この国ならではのファームステイ(農場滞在)体験が可能なおもところもある。

スクール アクティビティ サンプル

オークランド：ワンタリーヒル、スカイタワー、市内観光、ホビット村ツアー、ロトルア・ワイトモ・タウポ旅行

